

# 栗島「あらいず」プロジェクト



概要版

# プロジェクト名・・・栗島「あらいず」プロジェクト

あらいず

英語：「A rise」  
上昇・生じるの意味

島の方言で“新しいもの”を意味する「あらもん」

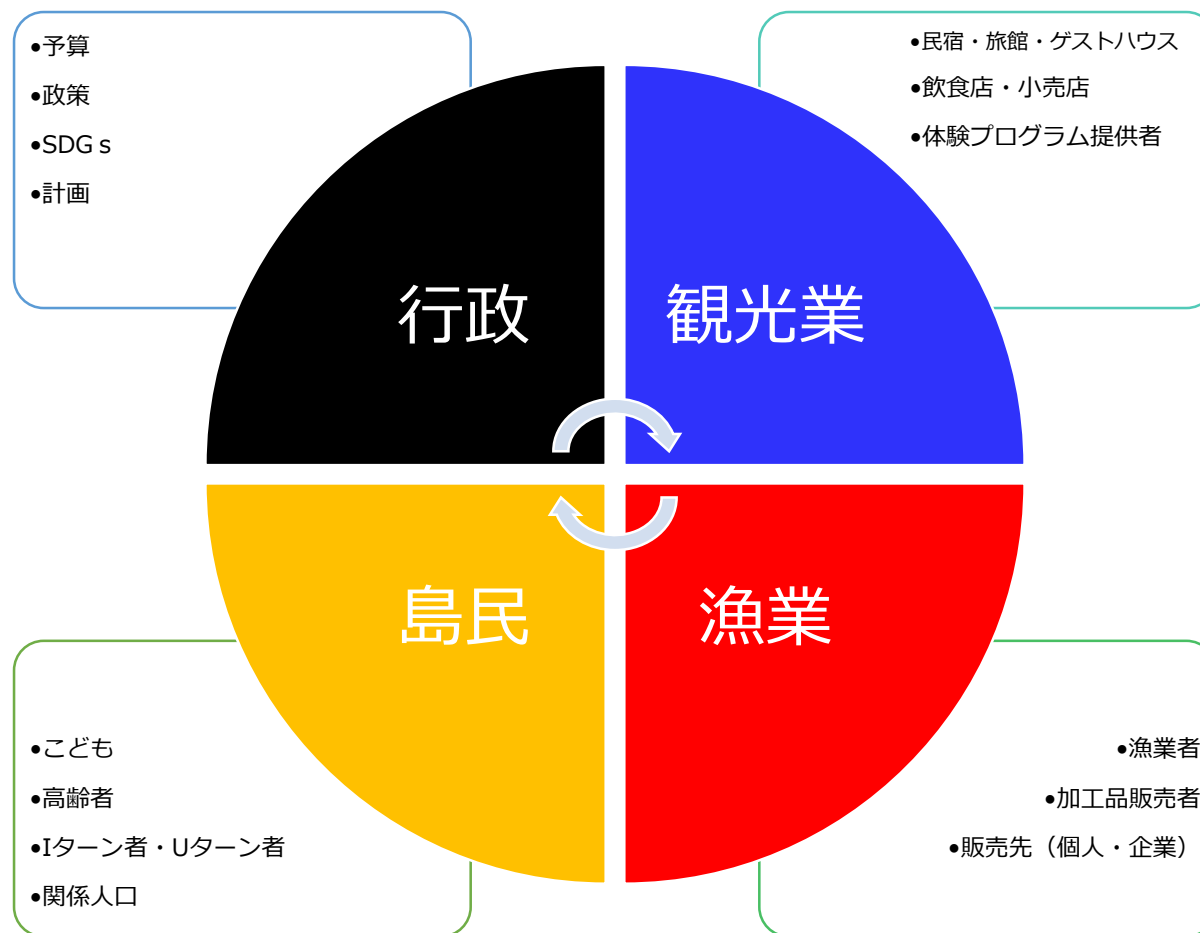
+

“ゆすぐ”を意味する「いずぐ」

※濯ぐ=揺り動かして洗うこと

▶ 新しいことを**生み**、今あるものを**動かして**  
進めるプロジェクト

# プロジェクトの考え方



事業を単独で捉えず、複数の関わりをイメージし、  
サステイナブル（持続可能）な島づくりを目指す

※事業費は、あくまで目安としてお読みください

# 栗島「あらいず」プロジェクト アウトライン

## I プロジェクトの概要

本村の主産業は「観光業」と「漁業」であるが、基礎となる人口減少が進むことで、課題が生じている。本プロジェクトを進めることで、課題を解消し目的を達成させる。

## II 産業の課題

- 1.限られた「人」を前提として島内経済循環をどう伸ばすか？
- 2.主産業（漁業・観光業）の付加価値（利益）をどう向上していくか？

## III プロジェクトの実施期間

令和4年4月～令和7年3月

## IV 目標

観光業	項目	目標値	R2	R7
1	観光客数	年0.25%増	7,011人	16,889人
2	観光客収容人員（1日）	年0.25%増	522人（R3:440人）	444人（R3を参照）

漁業	項目	目標値	R2	R7
1	水揚げ金額	年0.5%増	106,497千円	122,975千円
2	漁協の組合員数	年0.25%増	45人	45人 <sub>4</sub>

I 二つのコンセプトのフィールド

II 魅力的な栗島の観光を持続可能に

III 情報を素早く一つに発信

Work together





## 1.自然体験フィールド

粟島浦村内浦にある旧観光ホテル跡を活用した、自然体験フィールドを整備します。宿泊施設を備え、既存の観光業と住み分けをしつつ、観光客向けの新たな受け皿を提供。

## 2.海洋教育フィールド

角浦にある体験展示場設備を活用した、教育フィールドを整備します。旗崎海岸を中心とした海洋教育や資源の保護に関する教育の場として提供。同時にサザエ獲り体験の場としても提供。

# 栗島体験フィールド

- ①風土の体験
- ②ペットに特化
- ③完全バリアフリー
- ④中長期滞在向け
- ⑤そもそも何もないフィールドの提供
- ⑥個人旅行向け
- ⑦釜谷さっこい交流館グラウンドの活用

など

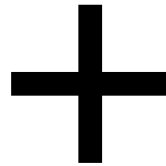
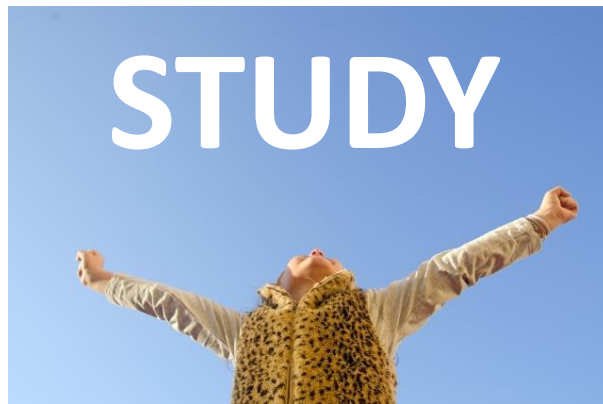
## ～概要～

1. 旧観光ホテル跡地を活用したキャンプ場の整備
2. 施設整備
  - ① 宿泊施設
  - ② 各種自動販売機（氷・氷菓・ドリンク類）



## コンセプト2

## 見てさわって食べて学ぶあわしまの海



～概要～

(受け皿の整備)

1. 角浦体験展示場を活用した宿泊プログラムの整備

(海洋教育)

2. 旗崎海岸を中心とした教育プログラムの提供

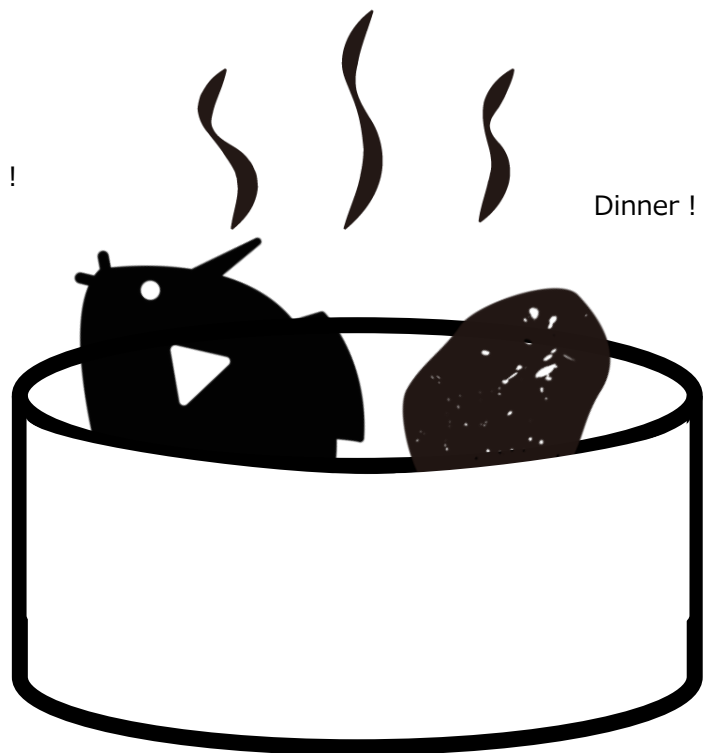
(漁業者の収益増)

3. 観光客向けのサザエ獲り体験プログラムの提供

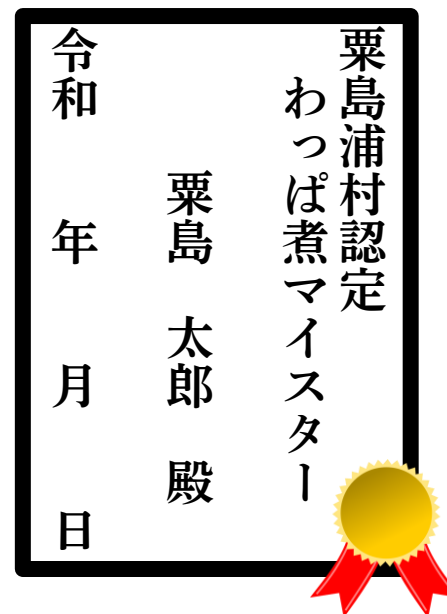
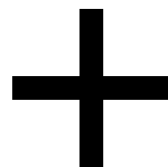




Morning !!



Dinner !!



(事業者の負担減)

1. わっぱ煮を「朝or夕」に提供できる体制

(伝統の後継)

2. わっぱ煮マイスター制度の創設

(観光客の利便性の確保)

3. 栗島汽船岩船待合所で、注文ができる仕組み

釣り



花



バードウォッチング



グルメ



体験・レジャー



島の「今」



共有のプラットフォーム (粟島汽船岩船待合所でも)

消費者が粟島に対して持つ「欲しい」に素早く対応できるか？

Please!!



Please!!



Please!!



Please!!



Please!!



Please!!



Please!!



I

漁業者の確保

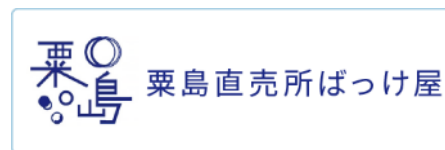
II

攻めの漁業

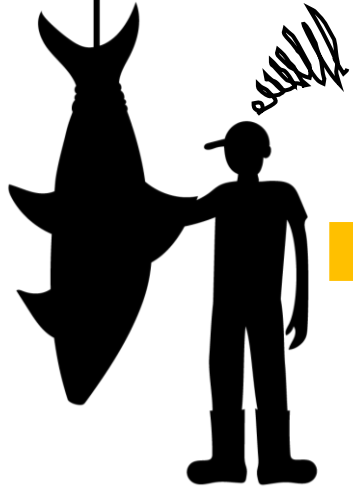
III

守りの漁業

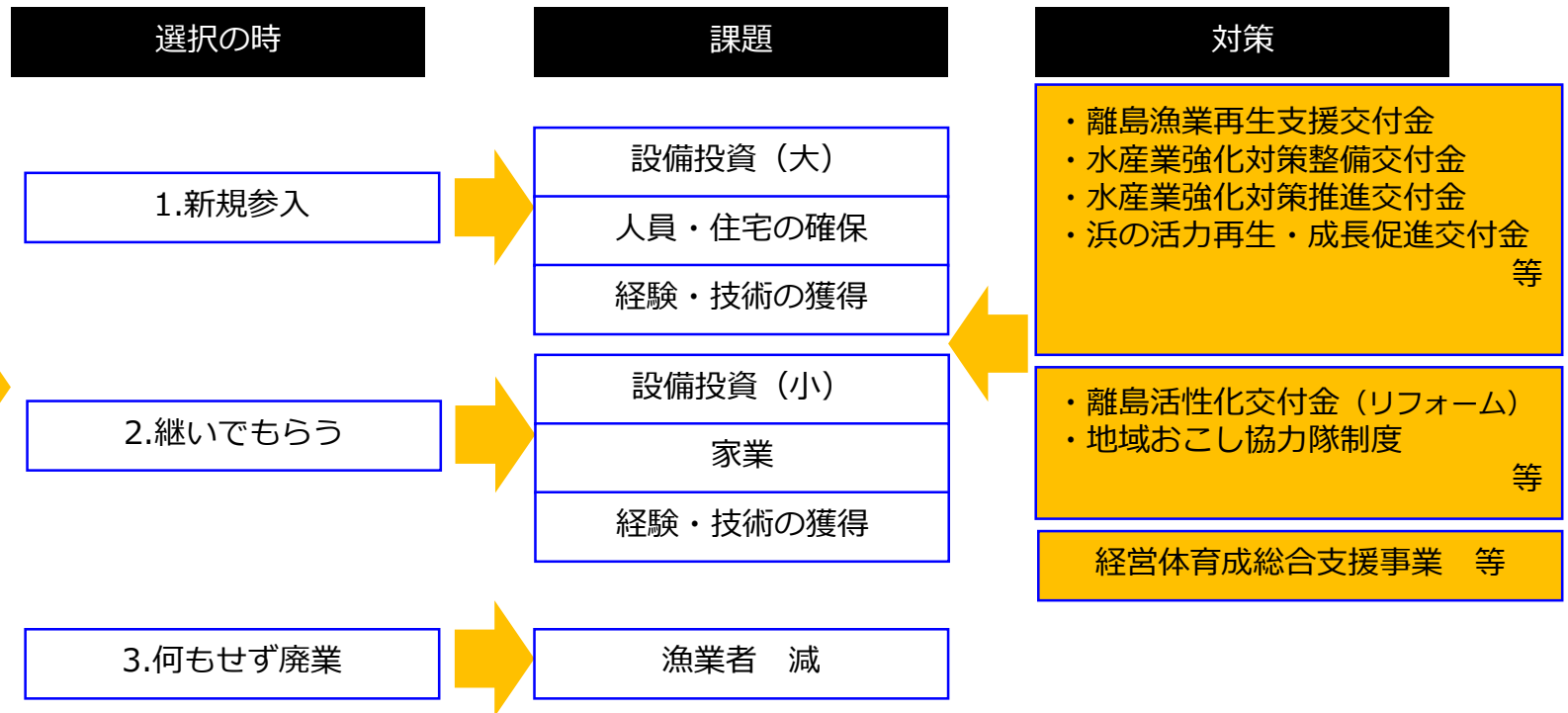
Work together



高齢化  
魚価の低迷  
やりがい？



島で漁師を続けるのが難しい！！




## ～概要～

### 1.新規参入者

- ①施設整備？環境整備？
- ②関連施策との連携

### 2.継業のフォロー

- ①ニーズの把握
- ②関連施策との連携

- 
- ①ブランド化の具体的推進  
(シンボル・パッケージ作りから)
  - ②貝類を中心とした、売り込み  
(海なし地域)
  - ③フードフェア等への出展

離島漁業再生支援交付金事業等を活用



+



+







- ①養殖業の足掛かり
- ②加工品の開発
- ③業者用加工品の製造
- ④加工場の適正運営（指定管理）
- ⑤市場調査

離島漁業再生支援交付金事業等を活用

